

ZEH-M
Oriented
認定マンション



低炭素
建築物
認定マンション

ダブル認定取得

次世代住宅「地球と人に優しい住まい」づくりへ前進。
「ZEH-M Oriented」と「低炭素住宅」の認定を取得。

次世代のための地球環境を考えた住まいづくりと、
SDGs 達成への実現に向けた取り組みとして、「ザ・ライオンズ西九条」では
「ZEH-M Oriented」と「低炭素住宅」の認定を取得。地球環境だけでなく、
人にも家計にも優しい暮らしを実現します。

令和8年度税制改正により、
住宅ローン減税が5年間延長されました。

令和8～12年の住宅ローン減税の概要

省エネ性能等に応じて借入限度額・控除期間が変わります。
(控除対象となる住宅ローン残高の上限)
住まい選びにぜひご活用ください！

控除率:0.7%			(括弧内の金額は子育て世帯等への上乗せ)				
			2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)
借入 限度額 控除期間	長期優良住宅 ・低炭素住宅	新築 買取再販	4,500万円(5,000万円) × 13年				
		既存	3,500万円(4,500万円) × 13年				
	ZEH水準 省エネ住宅	新築 買取再販	3,500万円(4,500万円) × 13年				
		既存	3,500万円(4,500万円) × 13年				
	省エネ基準 適合住宅	新築	4,500万円(5,000万円) × 13年				
		既存 買取再販	2,000万円(3,000万円) × 13年				
	その他住宅	新築	－ (原則支援対象外)				
		既存 買取再販	2,000万円 × 10年(増改築・リフォームを含む)				
所得要件			2,000万円				
床面積要件 (登記簿上の面積)			40㎡以上 (ただし、所得1,000万円超の者及び子育て世帯等への上乗せ措置利用者は50㎡以上)				
立地要件			(令和10年以降入居から)土砂災害等の災害レッドゾーンの新築住宅は適用対象外 (建替え・既存住宅・リフォームは適用対象)				

出典:国土交通省ウェブサイト「住宅ローン減税」(https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk2_000017.html)

ザ・ライオンズ西九条の場合、最大455万円控除

- 控除対象となる住宅ローンなどの年末残高は、住宅の取得対価が限度になります。
- 控除期間の最終年末のローン残高が、「控除対象となる住宅ローンの年末残高限度額」よりも多い場合。
- 年末の住宅ローンの残高×0.7%の金額が、所得税額よりも多い場合は、その年分の所得税の課税総所得金額などの5% (上限額97,500円)を限度に、翌年分の住民税から差し引かれます。
- 適用を受けるためには、一定の条件を満たす必要があります。
- 詳細は最寄りの税務署などにお問い合わせください。● 2026年4月の法令に基づいています。